

# ぐんまシチズンシップ・アカデミー（2/24、2/28） アンケート自由記入欄まとめ

## ＜議員を身近に感じることができた＞

- ・ 担当された議員の方の群馬県の問題だけでなく、日本の問題に対するあつい思いを知ることができました。
- ・ 金子議員、神田議員のチームで意見交換させていただき、あたたかく話しやすい雰囲気の中かで充実した時間を過ごすことができました。
- ・ 意見交換では、議員の方が何でも聞いていいという雰囲気づくりをしてくれたおかげで参加しやすく、自分の意見を述べるすることができた。また、鋭い質問に対しても議員自らの考えを伝えるとともに質問者に対しての配慮が見られ意見交換ならではだと感じた。議員の方と意見交換をする機会はそうそう取れないと思うので、このような貴重な体験ができとてもよかった。
- ・ 傍聴後の県議会議員との意見交換の場では少々の外れな質問をしてしまいましたが、お二方とも嫌な顔せず丁寧に回答してくださりました。県議会議員というとなんだか近寄りづらい印象があり、意見交換が始まる前はとても緊張していました。しかし、お二方とも柔らかい印象で私たち学生に接してくださったので、次第に緊張が解けていきました。県議会議員という職が以前よりも身近に感じられるようになりました。
- ・ 県議会議員の方々との意見交換を通して、県政がより身近に感じられました。私は今回初めて群馬県議会の一般質問を拝聴しましたが、議員の仕事内容や信条などを理解する良い機会になりました。また議会の傍聴やテレビ放送を通じて議会を傍聴したいと思います。
- ・ オンラインの開催となったことは残念でしたが、2年前に引き続き参加することができて良かったです。一般質問を見ていて感じたのは、やはり県議会はどこか形式張っていて聞いていて面白いと思えるものではないということです。これは事前申告制を取っているためとパンフレットに書いてある通り仕方ないことではありますが、国会のように活発な議会と違って取っつきにくい印象を覚えてしまう印象です（特に私のような政治に詳しくない学生など）。しかしよく聞いていると議員さんが質問するに当たって念入りに情報を準備していることが伝わり、地元の課題解決のために働いているのだと知ることができました。意見交換は、時間的制約もあって質問テーマの深掘りはあまりできませんでしたが、自分が知らなかった取り組みを議員さんに教えていただいたことが収穫でした。社会人になっても国政、県政、市政問わず、政治への関心をより深めていきたいと思います。
- ・ 議員さんが質問にも丁寧に答えて下さり、意外と親しみやすい方達だなと思いました。
- ・ 時間が短く感じました。自身の意見を述べる前に、迫っている時間を意識してしまい伝えきれなかったことを後悔しています。ただ、議員さんも親しみやすく、話し合いの場はとても雰囲気が良かったです。最初は緊張してしまい、うまく伝えることが出来ませんでした。そんな言葉にも耳を傾けてくださり安心出来ました。また機会がありましたら参加させていただきたいです。

## <政治に対する意識が変わった>

- ・ もう少し時間に余裕を持って、色々な話ができることを期待したが、一問一答であったことが残念であった。ただ、議会を見る機会は今までなかったので、初めて見るきっかけになり、考えさせられることがあった。若者の政治離れは深刻で若者全体で解決すべきものだと感じた。
- ・ 自分自身、政治に関してあまり関心があるわけではないが、議員の方が言っていた政治に関して他人事ではなく、自分事のように捉えることが重要であるということが印象に残ったため、今後は様々な身近な問題に対し興味を向け考えていこうと思った。
- ・ 私自身、県議会の大まかな仕組み・議論内容についての知識はあったものの、実際に議論が行われている様子を通して傍聴したのは今回が初めてでした。私は栃木県に居住地があるため群馬県のごことは詳しく分かりませんが、県議会では広範囲にわたる分野に関して細かい部分まで切り込み議論がなされているのだと感じました。この傍聴を通して自分の住む県ではどのような内容が議論されているのか興味が湧いてきました。
- ・ 今回のシチズンシップ・アカデミーへの参加は正直に申しますとちょっとした興味本位でした。県議会を視聴したのは今回が初めてであったし、もちろん議員の方とお話をするのも初めてです。議員の方とお話をしてみて、自分はそもそも群馬県のことを、自分の地元のことをよく知らないのだなということを感じました。私は22歳ですが政治についてはどこか別世界での出来事のように感じていました。議員さんがお話してくれたましたが、情報収集は新聞やインターネットなど私にも身近なメディアを通じて行っているそうです。私のような若者が政治を身近に感じるには、まずは足元に転がっている情報に改めて目を向けることや、今回の機会のように政治について語る人と知り合いになってみることなのだなと思いました。
- ・ 一般質問の様子を初めて視聴しました。議員の方のおかげで群馬県が住みやすい県になっていることを実感しました。魅力を高めよう、風化を進めないという努力を多くの場面でされていることがわかりました。若い世代からすると、政治に対する興味が薄く、知識もないため他人任せにすれば政治が動くと思っている人が多いと思います。そうではなく、1票の重さをきちんと理解して、投票すべきと感じます。参政権という形で社会参加の機会を得ているので、共生社会なのだから行動していくべきだと思いました。

## <オンライン開催について>

- ・ 改善点として、複数の方が同じ場所でZoomを行っているためか、電波が悪く、聞き取りにくい部分がありました。他は問題なく快適にお話をお伺いすることができました。
- ・ 議会傍聴・見学に関しては、オンラインよりは実際に見に行く方がよいと感じました。意見交換はオンラインでも問題ないと感じましたが、議会傍聴は実際の場の空気間を体感することが学びに繋がるのではないかと感じました。
- ・ Zoomで議会の答弁や資料、議員さんたちのSNSを、画面共有してお話しできればもう少し盛り上がったかなと思います。
- ・ 改善点ではないが、ご時世的に仕方がないが、オンラインであると質問する際に譲り合いが生じ、積極的に質問しに行くのが少し難しかった。

- ・今回は新型コロナウイルスの関係でオンラインで実施となったが、できることなら対面での実施がよかったと思った。オンラインでも議会の傍聴・意見交換は可能であるが、対面の方が議会の雰囲気を感じやすく、議員との意見交換もよりやり易くなるのではないかと感じた。また、自宅からの議会の傍聴はあまり集中できませんでした。
- ・オンラインの意見交換では時間が少々短かったからなのか、質問をすることなく終わってしまった学生が出てきてしまったので、あと数十分長く交換の時間を設けていただけたらと思いました。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大によるオンライン開催は、少し残念であった。
- ・なかなか議員の方に直接、自分が疑問に思ったことを質問したりするような機会はなかったため、貴重な体験ができて良かったです。今回はZoomでの開催だったので、家からでも気軽に参加しやすい反面、議員の方や他の学生さんとの距離感が掴みづらくて、積極的に質問がしにくいなと感じました。
- ・今回は残念ながらオンラインでの実施にせざるを得ない状況だったと思いますが、回線が不安定で聞き取りにくい場面があったので、極力、対面方式の方が良いと思いました。また、議員の方との意見交換の時間がもう少し欲しかったです。

## <その他>

- ・今回の意見交換では、大学生から県議への質問をベースに進められましたが、何か議題を設定し、それに関して意見を交わすという形式も面白いのではないかと感じました。ただ、当然ながら学生と県議には知識や認識の差があると思うので、そのあたりのフォローは必要になるかと思います。そういった議題に対しての意見交換をすれば、より質問等の精度も向上するのではないかと感じました。
- ・充実した意見交換の時間ではあったのですが、改めてZoom時に目的をはっきりしてスタートさせられると、より得られたものの質が高くなるのではないかと思います。
- ・県議会中継はインターネット環境もしくは群馬テレビを視聴することのできる環境下であれば、自宅にいながらも手軽に傍聴することのできるよい取り組みであると思うので、今後も継続していただけたらと思います。
- ・1時間だと一人一つの事を聞いて話が終わってしまうので、90分に増やすかディスカッションのような形で会話ができるとまんべんなく学生が発言できると考えられる。
- ・このような機会はそう多いものではないので、とてもためになる経験ができたと感じた。また、要望や改善点については意見交換の際に聞くことができ、議員の考えや、考慮すべき点の難しさなどを考えることができよかった。